

COVID-19以後の標準的な生活 「ニューノーマル」についてグループディスカッション

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2021年02月24日 ～2021年03月26日	日本	ウィディアマンダラーカトリック大 学スラバヤ 台湾科技大学 大阪工業大学	応用化学科 ・学部1年生 ・学部2年生 ・学部3年生 ・学部4年生	(芝浦工業大学) 学生3名、教員1名 (ウィディアマンダラーカトリック 大学スラバヤ) 学生15名、教員3名 (台湾科技大学) 学生2名、教員1名 (大阪工業大学) 学生14名、教員2名	吉見 靖男 (応用化学科)

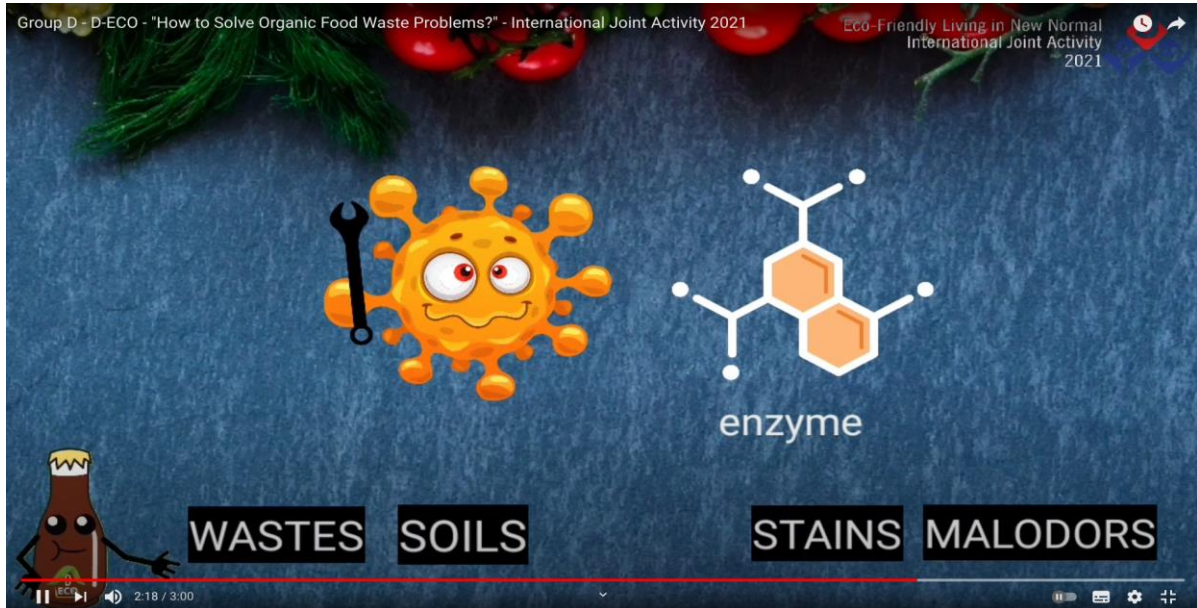


図1 食品のゴミ処理の提案

2月に予定されていた本学での受入PBLも開催は難しくなった。8月に続き、オンラインPBLを開催する運びとなった。テーマは、COVID-19以後の標準的な生活「ニューノーマル」についてグループディスカッションし、その結果を動画に纏めてYouTubeで公開することになった。以下の日程で行われた。

- (1) 2/24 開会式 自己紹介など
- (2) 2/25-3/2 グループ内でブレインストーミング「エコ・フレンドリー・リビング・オブ・ニューノーマル」についてテーマの選定
- (3) 3/2 選定したテーマについてプレゼンテーション
- (4) 3/3～3/18 ビデオデザイン
- (5) 3/19 ビデオ共有と見直し
- (6) 3/20～25 ビデオプロモーション
- (7) 3月26日 閉会 受賞

本学からは3人のみが参加したが、創意工夫を発揮して高い評価が得られた。



図2 ゴミからの生分解材料の提案

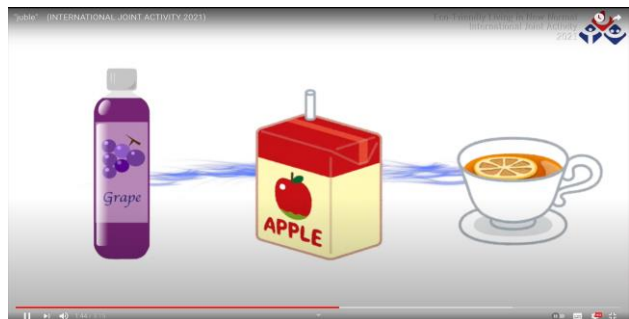


図3 ハイドロゲルを使ってペットボトルを減らそう。